

高齢者の死亡事故が多発しているのはなぜか？

『安全確認不足』 『操作ミス』 『油断』

今回は、高齢者の方に気を付けて欲しいポイントをまとめました!!

交通事故により亡くなられた方は**41人**（8月28日現在）

そのうち高齢者は**25人**となり**6割**超え!!

本年8月末現在、自転車乗車中に交通事故で亡くなった方は**11人**!!

昨年比べて**6人**増加!!

自転車での死者はいずれも**高齢者**!!

発生状況は、**用水路や田んぼへの転落、道路を横断中に車両と衝突**!!

自動車の基本を再確認

車やバイクを運転する際は、『認知』『判断』『操作』を確実にして、事故を防ぎましょう。

また、駐車場で車を駐車枠に駐車するときや発進させるときは、**アクセルとブレーキの操作**を確実にして事故を防ぎましょう。



車の買い換えをお考えの方は、**サポカー**を検討してみてもいかがでしょうか。運転に限界を感じたら、運転免許証の返納を検討してみてください。

自転車も安全運転で長生き

自転車は**手軽で便利**ですが、**ちょっと**の不注意や**操作ミス**が**重大事故**を招きます。

また、運転免許証を返納して自転車に乗る頻度が増えた方、**久々に**自転車に乗る方もありますが、自転車はこれまでの車やバイクとは当然使い勝手が違います。

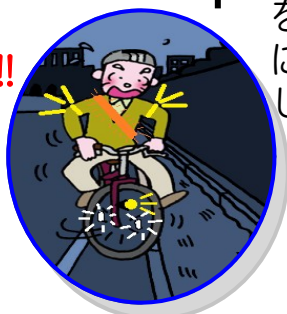
☆油断は絶対ダメ!!

☆周囲の安全確認はしっかりと!!

★特に道路を渡る時は要注意★

☆ハンドルの操作は慎重に!!

★特に用水路の近くは要注意★



歩行者は反射材で目立とう

秋から冬にかけて日暮れが早くなり、車の運転者から歩行者が見えづらくなります。

やむを得ず外出する場合は、必ず

夜光反射材

を身に付けるようにしましょう。

夜光反射材を忘れた際は、

携帯電話のライトを使用するなどして、車に自分の存在を知らせましょう。



キラ キラ

運転するとき安全確認確実に!!

反射材で夜間は目立とう!!